

平成26年度第3回向日市高齢者福祉計画及び介護保険事業計画策定委員会 要点録

- 開催日時 平成27年1月16日（金） 午後2時から3時30分
- 開催場所 向日市福祉会館 3階 大会議室
- 出席者 八木橋委員、植田(進)委員、森田委員、石田委員、出射委員、乾委員、植田(茂)委員、高桑委員、松田委員、柳澤委員、山本委員
(以上11名)
- 欠席者 石田委員
- 傍聴者 1名
- 議事 (1) 第7次向日市高齢者福祉計画及び第6期介護保険事業計画
における介護保険事業の見込みについて
(2) その他
- 資料 資料1 : 第7次向日市高齢者福祉計画及び第6期介護保険事業
計画／介護保険事業の見込み
資料2 : 第6次向日市高齢者福祉計画及び第5期介護保険事業
計画
- 内容
冒頭
 - ・傍聴者の確認
 - ・事務局より配布資料の確認

議事①第7次向日市高齢者福祉計画及び第6期介護保険事業計画における介護 保険事業の見込みについて

(要点)

平成27年度から29年度までの3年間の介護保険サービス量の利用見込
について説明した。

今後、要介護認定者の増加が見込まれることから、訪問介護や訪問看護、通
所介護など主要なサービスは、前計画値よりも高い見込量になっていることや、
訪問入浴介護など一部数字が伸びていないサービスについては、最近3年間の
利用実績を考慮して推計したものであることを説明した。

また、予防給付のうち、数値の下がる介護予防訪問介護、介護予防通所介護
については、平成29年から地域支援事業の総合事業へ移行することを想定し
ていることや、サービス給付費は、第6期介護報酬額が確定後、再検証を行う
との説明に対し、次の意見や質疑があった。

(主な意見・質疑)

- 今回の制度改正により地域密着型サービスに移行する小規模型通所介護の介護給付費の見込みについて質問があり、現在市内に1件小規模型通所介護事業所があることは把握しているが、その事業所が今後定員を増やし通常に通所介護に残るか、地域密着型に移行するかは、平成28年4月までに事業所が決定することであるため、介護給付費を見込んでいないことを説明。
- デイサービス施設の中でショートステイと同じ役割を担っている「お泊りデイ」を行っている施設が市内にあるかとの質問があり、現在本市には事業所はないと説明。
- 予防給付について、「介護予防訪問介護」「介護予防通所介護」が地域支援事業へ移行する時期について質問があり、平成29年度までの移行を想定していると説明。
- 地域支援事業への移行は、移行準備を計画的に行ってほしいとの意見があり、利用可能な資源を把握するなど来年度以降十分な準備事務を行い、円滑に移行したいと考えていると説明。
- 平成27年度の地域支援事業費の見込みに、移行する予防給付費は含まれていないのかとの質問があり、含まれていないと説明。
- 生活支援・介護予防サービス協議体に参加する職種の想定について質問があり、医療、保健、介護予防事業所、地域住民など多様な職種に参加していただけるよう検討していきたいと説明。

議事②その他

(要点)

- 次回の委員会は、月末に開催予定であると事務局より説明。

(主な意見・質疑)

- パブリックコメント案の中で客観的な表現があるので、変えた方がいいのではとの意見があった。